

畑地かんがい地域における営農計画モデルの策定

第2報 農家の類型区分

松元 幸男 (鹿児島県農業試験場)

Sachico MATSUMOTO : A Program of Farm Planning in the Region with Well-Developed Irrigation Systems

2. Classification on Farm Household

西之表市西京畑かん地域を対象として実施している地域営農計画モデル策定において、第1報では、地域農業の潜在的生産力をマクロ的に把握するために農業集落の類型区分を行い集落農業の性格と特徴を明らかにした。

今回は、畑かん地域の農家 771戸を対象に個別農家の類型区分を行った結果について報告する。

類型区分の目的は、将来畑かん営農の担い手となる農家の作物構成の現況や営農志向を経営規模別に把握し、輸送野菜を主幹品目とした営農類型定着の可能性を明らかにしようとしたものである。

類型区分の方法は、主成分分析を援用した。主成分分析による類型区分の方法は、山中ら¹⁾の報告にもみられるが、具体的には分析を行う前に、抽出する主成分の意味付けができるような指標(変量)を選択して総合指標を作成し、その因子得点で農家の類型を区分する方法とした。¹⁾²⁾類型区分のための評価基準は経営規模¹⁾²⁾とし、それに関連する指標を1980年農業センサス資料から抽出した。その指標は、①経営耕地面積 ②水田面積 ③普通畑面積 ④農業就業者数 ⑤60才以下の男子農業就業者数 ⑥農業後継者 ⑦トラクタ台数 ⑧家畜単位数の8項目である。

分析の結果、得られた第1主成分の因子得点で農家を5グループに分け、評価基準とした経営規模に対応した農家区分が適切であったかを現地で検証した。

その結果、経営事情の異なる多数の農家を上記8指標の主成分分析で類型化することは、実用的に困難と思われたが、農業委員および技術指導者など地域の農業事情に精通した人達と協議補正することで実用化の見通しが得られた。これをもとに類型区分した結果を下表に示した。

その結果による類型別農家の特徴は次のとおりである。

「類型1」 経営規模が最も大きい農家である。専業農家率65%で規模拡大志向が強い。従来からの基幹作物サトウキビ、原料カンショを主幹とし、将来ともサトウキビ、畜産志向が多い。

「類型2」 経営規模が類型1に次いで大きい農家であ

る。農業依存度は類型1と大差ないものと思われる。サトウキビ、原料カンショを主幹とした農家が多いが、エンドウ類などの輸送野菜を主幹とした農家も一部みられる。

「類型3」 経営規模が平均的な農家で1種兼業が半数を占めている。サトウキビと輸送野菜の複合経営で、野菜産地の担い手として中心的役割を果たしている農家である。将来とも輸送野菜志向農家が多い。

「類型4」 経営規模が平均以下の農家で、老人、婦女子労働依存型の農家が多い。サトウキビを主幹として補完的に小規模の輸送野菜を作付している。

「類型5」 経営規模が最も小さい農家で類型4と同様に、老人、婦女子労働依存型の農家が多い。サトウキビ、原料カンショ、水稲などの単作農家が多い。

以上が類型別農家の特徴であるが、畑かん営農を想定し振興が図られつつある輸送野菜に志向する農家は、経営規模が平均的またはそれ以下の比較的農業依存度の低い農家に集中している。経営規模が大きく農業依存度の高い農家では、従来からの基幹作物であるサトウキビ、原料カンショを主体とした畑作物および肉用牛に志向している。

これは離島農業という特殊な気象条件下で、農業依存度の高い農家ほど安全作物に志向する傾向にあることを示唆している。エンドウ類を主体とする輸送野菜は1~3月の収穫時期に労働力利用が集中し、同じ時期に集中するサトウキビの収穫労働ときわめて強い競合関係にあることから経営規模の大きい類型では選択が不可能となっている。したがって営農類型の策定では、基幹作物の地位を確保しているサトウキビと輸送野菜をどのように結合させるかが課題になるものと思われる。

引用文献

- 1) 山中 守：九州東海大学農学部紀要，1，17-34，1982。
- 2) 拙稿：九州農業研究，45，201，1983。

第1表 類型別農家戸数と平均化指標

項目 類型	該当戸数 F_i	経営耕地 面積 a	水田		農業就業 者数 人	60才以下の 男子農就者 人	農業後継者 人	農業専従の 経営者 人	トラクタ 台数 台	肉用牛頭数 頭
			水田	普通畑						
1	80	266.0	49.5	210.0	2.3	1.1	0.3	1.0	1.4	3.7
2	99	174.0	33.8	135.7	2.2	0.9	0.2	0.9	1.3	2.5
3	258	123.0	26.5	93.7	1.8	0.7	0.03	0.8	1.0	1.9
4	130	73.0	19.9	51.7	0.9	0.1	0	0.3	0.6	0.6
5	90	25.7	6.4	18.8	0.3	0	0	0.1	0.2	0.1